主要科目の概要【英文学科／学科科目】

●印は必修科目（数字は単位数）。
○印は選択科目（数字は単位数）。

■英語コミュニケーション能力の養成

●Reading Ⅰ・Ⅱ　❶❶

英語式顔文字の使い方まで読みこなす

英語の基礎的能力を向上させることを目的としています。言葉を運用するには「読む、書く、聴く、話す」の技能が必要となりますが、ここでは「読む」能力の向上に重点をおいて展開。長い英文の意味を把握しながら読むことは、英語理解に重要なことです。

●Grammar Ⅰ・Ⅱ　❷❷

英語表現の仕組みを考える

文法は暗記ではありません。「きまりを覚える英文法」ではなく、「なぜそうなのか、の英文法」をめざし、英語の仕組みへの理解を深めます。さらに、英語学の知見を加えることにより、言語学の一分野としての英文法研究という点も考慮に入れています。

●Writing Ⅰ・Ⅱ　❶❶

英語らしい表現を身につける

練習問題や自由作文を繰り返すことにより、基礎的な運用力を養成することを目的とします。基本的な語句・構文の活用と練習により日常的に用いられる平易な語句を使った英語らしい表現の習得もめざします。

●WritingⅢ・Ⅳ　❶❶

適切な英文で文章を書く

英語で文章をつくる「パラグラフ・ライティング」を繰り返し行い、一定のテーマについて適切な英文でまとまりのある文章を書くことができることを目標とします。パラグラフのルールとパターンを学びながら、一人ひとりが「伝える英語」を書けるようにしましょう。

●Listening Ⅰ・Ⅱ　❶❶

海外で活躍できるキャリアウーマンをめざす

アメリカ西海岸の人々の生活や年中行事等の話題が網羅された DVD と将来オフィスで役立つ英語のビデオやＣＤをふんだんに取り入れながら、文脈から英語の大意を明確に聞き取れるよう学習し、リスニング能力の向上を図ります。

●Pronunciation Ⅰ・Ⅱ　❶❶

ネイティブ・スピーカーの発音の特徴を知る

英語のネイティブ・スピーカーが複数の単語を用いて話す時、ある音が消えたり、変化します。さらに英語には日本語にない音もあります。英語でコミュニケーションするためにも英語の音の特徴を知る必要があります。ここでは発音（音声学）の基礎を習得します。

●Speaking Ⅰ・Ⅱ　❷❷

Good English, Good Style !

日常生活や職場、国際交流の場など、さまざまなシチュエーションの中で使う英会話を、グループワークや課題を通して学び、会話のパターンや発音をマスターします。また、自分の意見を自発的に発表できるように指導します。

●Public Speaking Ⅰ・Ⅱ　❶❶

「My home town」を題材にスピーチの第一歩

スピーチの書き方や発表の仕方などパブリック･スピーキングの基本を身につけます。写真、イラスト、図、グラフ、地図などの視覚資料の作り方と使い方も学びます。また、スピーチそのものの評価基準を学び、自分のスピーチを客観視できる力を培います。

●Debate ＆ Discussion　②

英語で議論しよう！

ディベートに必要な自分の意見を組み立て、相手を説得する技術、相手の意見に反論する技術を学びます。他人の意見に疑問を持ったり、否定したりすることで自分自身の考えを表現、立証、まとめる能力を向上させていくことを目標としています。

●Essay Writing　②

エッセイを書いて自然な英語を学ぶ

ライティングの手順に重点を置いた演習や添削指導を積み重ね、エッセイレベルの文章を英語で書けるようにしていきます。エッセイの道筋（草案）や書き方について学び、まとまりのある英文でさまざまなエッセイを書けるように訓練していきます。

●Media Topic English　①

英語版「ワンピース」などを通して学ぶ現代社会

メディア芸術（アニメ、漫画など)、テレビ、映画、出版、インターネットなど英語圏で人気のある話題について学びます。世界のトピックを通して、現代世界が抱える諸問題を考えていきます。英語のメディアを使うことに自信を持てるようになるでしょう。

●English Through Films　　①

映画を楽しみながら英語力を身につける

映画を楽しみながら、親しみのある作品を鑑賞し、あらゆる場面で対応できる英語力を身につけましょう。楽しんだり、泣いたり、笑ったり、悲しんだり、感動しながら、リスニングの英語力強化をねらいます。音声も字幕も英語です。

●ビジネス英語　　①

英語で就職活動をシミュレーション！

英字新聞の求人広告を見て、英語の履歴書を書いていきます。ビジネスに活かせる英語を学び、基本的な用語、日本語と英語の違い、英語圏のビジネスの常識とマナーを理解します。就職活動から就職後に遭遇する多様な場面で使える英語を習得します。

●検定英語演習Ⅰ・Ⅱ　　①①

英語力を総合して検定合格へ向けたエッセンスを学ぶ

英語の検定試験には、計測しようとする能力の種類に対応してさまざまなものがあります。この講義では、総合的な英語力の向上を目標に、日本実用英語技能検定（英検）2 級の合格、TOEIC®450 ～ 500 以上をめざします。

■英語と英語圏文化の理解
＜文化とその背景＞

●英語圏文化研究Ａ　　②

イギリス文化の宝探しー伝説からファンタジーまでー

古代アーサー王伝説からシェイクスピア、シャーロック・ホームズまで、イギリス文化の一端に触れていきます。文化の違いは考え方の違い。他国の文化を通して、日本文化を見つめ直す機会になることを願っています。

●英語圏文化研究Ｂ　　②

ブロードウェイ演劇の「通」になろう

アメリカの現代演劇を題材に、アメリカの文化を学びます。アメリカ演劇のみならず世界の演劇の頂点ともいえるニューヨークのブロードウェイの作品を取り上げ、その歴史、魅力、重要性、社会事情等、さまざまな側面からわかりやすく解説します。

●イギリス史　　②

イギリスの長い歴史に秘められた話

イギリスの太古から現代までの歴史をたどり、重要事項を把握して、イギリスという国を探ります。多様な民族や言語が積み重なったダイナミックな歴史を知ることで、「イギリス的」文化をとらえながら今日のイギリスを理解することにつなげます。

●アメリカ史　②

南北戦争などの実態をみながらアメリカの歴史を探る

アメリカ史に関する基本知識を習得しつつ、歴史的な流れを構造的に理解していきます。政治に限らず、経済・社会・文化等の幅広い視点からも分析を加えて歴史を紐解くことで、アメリカのみならず、現代世界の抱える問題を再考する契機としていきます。

●英語史　②

驚くべき英語の歴史

英語史の知識は、英文学・英語学を学ぶ者にとって不可欠なものです。英語という言語の歴史を、イギリスの社会的・文化的背景を眺めながら、英語史から見たイギリス史、古英語の豊かな語尾変化などを学んでいきます。

●英語学　②

英語表現と日本語表現を比べてみよう！

すべての言語表現は、対象について述べられた表現であるとともに、述べている認識・表現者についての表現でもある「認知言語学」の考えに基づいて、「日本語」の事例と比較しながら、「英語」という言語について考察します。

＜英米文学の世界＞

●英米小説講読　②

文学作品で英語に親しみ、小説の醍醐味を味わう

プラクティカルな英語とは一味違った英語に親しみ、文学作品への愛着も育んでいきます。映画で物語の流れをつかみ、小説から場面を選んで精読し、小説の醍醐味を味わいます。

●英米エッセイ講読　②

エッセイを読んで英語の読解力をつける

英語の読解力をつけるには、辞書を引きつつ英文と「格闘」することが必要ですが、１冊の本を読破することも自信につながります。題材とするエッセイは、英語教育や茶道を通して、日本文化の特徴について考察する日本文化論。大変興味深い内容です。

●英米詩講読　②

英語で書かれた詩やポピュラー音楽の歌詞を楽しむ

英語で書かれた詩、および歌詞を鑑賞しながら、英語という言葉の豊かさを味わい、アメリカの人々の生き方や考え方を学びます。ポップス、映画音楽、ミュージカルなどの英語の歌詞を使いながら、表現の問題、時代や文化的背景も含め、さまざまな角度から英米詩を探ります。

●イギリス文学史Ⅰ・Ⅱ　　②②

イギリス文学の歴史から現代文化を学ぶ

イギリスの歴史をたどりながら、イギリス文学の特色・要点を整理していきます。文学がどのように成立し、生み出されたのかを時代思潮を概観しながら把握することをめざし、代表的な作家の作品を一部原文で読み、映像から当時の文化的、社会的事情や生活習慣などを学びます。

●アメリカ文学史Ⅰ・Ⅱ　　②②

映画化された文学作品などを通して知るアメリカ

イギリスの植民地だった時代から独立革命や南北戦争を経て、19 世紀末に至るまでのアメリカ文学の歴史を詩や小説を通して学びます。文学作品が時代の中でどのような意味をもち、それがアメリカの社会や文化の形成、人々の生き方、考え方にどう関わったのかを探ります。